

労働者派遣事業収支決算書の記載例

労働者派遣事業収支決算書

年 月 日

厚生労働大臣 殿

提出者

印

労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律第23条第1項の規定により下記のとおり収支決算書を提出します。

決算対象期間 年 月 日から 年 月 日まで

1 許可番号	—		2 許可年月日	年 月 日	
(ふりがな)					
3 氏名又は名称					
(ふりがな)					
4 事業所の名称					
5 事業所の所在地	〒 (6欄・7欄の記載について: ● 当該事業年度の決算手続きを経ているものであること ● 記載する代わりに当該事業年度の決算手続きを経ている貸借対照表・損益計算書(セグメントごとの状況がわかるものが望ましい)を添付してもよい			—
6 資産等の状況					備考
科目					備考
現金・預金					個人の場合: 納税期末日における事業に関する資産等の状況について記載
土地・建物					
その他					
資産額(計)					
負債額(計)					
7 収支の状況					
科目	売上高(円)	営業利益(円)	経常利益(円)	当期純利益(円)	備考
総事業					人材関連事業等について各事業に係る収支の状況を分離できないとき: 「その他の人材関連事業」に記載し、その旨を備考欄に記載
労働者派遣事業					
請負事業					
その他の人材関連事業	—	—	—	—	
その他の事業					
備考	備考欄について: 提出者が 旧特定労働者派遣事業所の場合、届出年月日及び届出受理番号を記載				

捨印